

令和4年7月13日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬剤師会
担当副会長 坂井美文

第20回 静岡市立静岡病院院外処方協議会報告書

開催日時：令和4年6月1日（水）

場 所：静岡市立静岡病院 西館11階 第1会議室

出席者：委員長 望月英明（薬剤部長）

副委員長 前田明則（副病院長）

委員 井上暢子（副看護部長）、河合王明（技監兼看護師長）

傳刀啓至（医事課長）

坂井美文（静岡市薬剤師会）、貴田美和子（静岡市薬剤師会）

柴田昭（清水薬剤師会）、金子浩（日本調剤）、

事務 伊藤弘（薬剤部）、平川奈津美（薬剤部）

1. 前回の議事録確認

2. 第13回薬薬連携アドヒアランス研究会について

2022年9月14日（水） 西館12階講堂にて開催予定

3. 疑義照会等の報告

1月258件、2月198件、3月276件、4月252件

・供給に関するものが多い

・診療報酬改定に伴う湿布薬63枚制限に関するものもみられた

4. 過誤報告の状況について 2件

①数量間違い：（正）プロトピック軟膏0.1%5g10本
→（誤）プロトピック軟膏0.1%5g2本

②規格間違い：（正）カルボシステイン錠500mg
→（誤）カルボシステイン錠250mg

5. 苦情・トラブルの報告

なし

6. 保険薬局からの要望等

①今まで一般名で処方に来ていたものが後発品の名称で来るようになったものがあります（後発名になっている処方箋となっていない処方箋があります）。

先発を希望している患者様で疑義照会をすると変更 OK で、医師側に特に後発にするような意図はない場合が多いようです。
以前のように処方を一般名で統一していただくことはできないでしょうか。

⇒令和 4 年度診療報酬改定に伴い、当院のマスター設定を一部変更したことが原因となります。今回のご指摘をうけ、マスターの再設定を検討し、対応いたします。

②保険証未確認（期限切れ）などの際に、支払いが 10 割負担ではなく一部負担のまま処理されていたり、公費申請中であっても適応として処理されている事があります。

⇒保険証確認時に有効期限が切れている場合、システムから発行される院外処方箋は自動で自費 100%扱いとなります。そのため、今回のような事例があった場合は、個別に原因を確認させていただきますので、当院の担当までお問合せをいただくようお願いいたします。

公費申請中の処方箋発行時は、主保険の負担割合に応じて処理しておりますが、今回のような事例があった場合は、負担割合に応じてお支払いいただくか、必要に応じて、当院の担当までお問合せをいただくようお願いいたします。

上記以外の運用はありません。院外処方箋でご不明な点がございましたら、病院の担当までお問合せをいただくようお願いいたします。

③難病指定(54等)の管理票を病院で記入前に処方箋持参する患者がいらっしゃいます。管理票がある場合、病院での会計を済ませてから薬局に来るようにしていただけないでしょうか。

⇒所管する静岡県疾病対策課 難病対策班に運用や啓蒙について相談した結果、記載については前後しても構わないとの回答をいただきましたので、現状の運用でお願いいたします。

7. 病院からの報告・要望等

入院処方から院外処方への複写の際にデフォルト単位ではなく第一単位（薬価単位）が選択されてしまう（例：ピコスルファート内用液 1 本→ラキソベロン内用液 1mL）。

システム変更を依頼していますが対応中のためご承知いただきたい。

8. その他の審議事項（質疑応答）

疑義照会簡素化プロトコルの運用について

⇒事例を調査し検討していく

9. 今後の開催日程について

2022 年 10 月 5 日（水）19：00～ 西館 11 階 第 1 会議室